

平成31年4月2日

松江市議会議長 森 脇 勇 人 様

会 派 名

経理責任者名 森 脇 幸 好



平成30年度政務活動費収支報告について

松江市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり平成30年度政務活動費収支報告書を提出します。

平成30年度政務活動費収支報告書

会派名 松政クラブ

1 収 入

政務活動費 2,880,000円

2 支 出

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
研 究 研 修 費		
調 査 費		
旅 費	1,913,750	・岐阜県瑞浪市 瑞浪超深地層研究所 超深地層の研究状況について ・大口町における堀尾吉晴公関係施策及び 企業誘致について
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
広 報 費		
広 聴 費		
合 計	1,913,750	

3 残 額 966,250円

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

平成30年度 政務活動費使用簿 (会派)

管理番号		
使途項目	調査旅費	
使途内容	東濃地科学センター 瑞浪超深地層研究所、大口町視察	
調査年月日 (購入年月日)	平成30年 4月22日(日) ~ 平成30年 4月24日(火)	
政務活動費 支出額及び充当額	【項目別支出内訳】	支出額
	研究研修費	円
		円
		円
		円
	調査費	円
		円
		円
		円
	旅費	724,080 円
	・ 旅費	724,080 円
	・ バス借上料	43,740 円
	・ 有料道路使用料	6,150 円
	・ キャンセル料	25,560 円
	□資料作成費	円
	□資料購入費	円
	□広報費	円
	□広聴費	円
合計額	799,530 円	799,530 円
備考	三島良信、立脇通也、森脇幸好、野々内誠、野津照雄、比良幸男、三島進、森脇勇人、柳原治、三島伸夫、米田ときこ、細木明美、出川桃子、河内大輔 吉金隆議員は他の公務のためキャンセル 野津直嗣議員は親族の葬儀のため急遽キャンセル	

(注意)

研究研修費、調査費、旅費、広報費(広報活動)、広聴費(意見聴取会)等に係る経費の場合、備考欄に参加議員名を記入すること

会派名 【 松政クラブ 】

(様式4-2)

領収書貼付用紙

使 途	東濃地科学センター瑞浪超深地層研究所、大口町視察
【貼付欄】 別添	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名 【 松政クラブ 】

冊番 № 9431-10

領 収 書

松政クラブ 様 平成30年5月16日

金 額	百万	千	円
	4	38	000

残高 0



但し 4/2 松政クラブ様視察費用

入金内訳

現金・小切手・クレジット

手形 年 月 日 期日

上記金額領収致しました



日帰りから

一泊サービス

扱者印

お手数乍ら御支払の上は支払証印欄へ御調印願います。
社印取扱者印なきもの及び金額訂正したものは無効です。

28.3 (3×60) 720

発行年月日

2018年5月10日

松政クラブ御中

明 細 書

〒690-0852

島根県松江市千鳥町24 一畑しんじ湖温泉ビル2F

PHONE: (0852) 26-8181 FAX: (0852) 26-5208

(株)一畑トラベルサービス 本社 営業部

担当

合計金額

438,000 円

件 名

4/22 松政クラブ様視察費用

振込先

明 細 書

科 目	摘 要	人 数	単 価	金 額
航 空 券	4/22 出雲⇒名古屋 (FDA416便)	14	15,000	210,000
航 空 券	4/24 名古屋⇒出雲 (FDA415便)	14	15,000	210,000
そ の 他	航空券キャンセル料	2	9,000	18,000
<備考>			小計	438,000
			お預り金額	0
			合計	438,000

冊番 № 9431-12

領 収 書

松政クラブ

様 平成30年 5月16日

金 額	百万	千	円
	4	21	9240

残高

0



但し4/2 松政クラブ様視察費用

入金内訳

現金・小切手・クレジット

手形 年 月 日期日

上記金額領収致しました



日帰りから世界

一畑

サービス

扱者印

お手数乍ら御支払の上は支払証印欄へ御調印願います。
社印取扱者印なきもの及び金額訂正したものは無効です。

28.3 (3×50) 720

発行年月日

2018年5月10日

松政クラブ御中

明 細 書

〒690-0852

島根県松江市千鳥町24 一畑しんじ湖温泉ビル2F

PHONE: (0852) 26-8181 FAX: (0852) 26-5208

(株)一畑トラベルサービス 本社 営業部

担当

合計金額

219,240 円

件 名

4/22 松政クラブ様視察費用

振込先

明 細 書

科 目	摘 要	人 数	単 価	金 額
宿 泊 費	4/22 名鉄イン名古屋 (朝食付き)	14	7,560	105,840
宿 泊 費	4/23 名鉄イン名古屋 (朝食付き)	14	7,560	105,840
そ の 他	宿泊キャンセル料	2	3,780	7,560
<備考>			小計	219,240
			お預り金額	0
			合計	219,240

冊番 № 9431-11

領 収 書

松政クラブ

様

平成30年 5月16日

収 入

印 紙

金 額	百万	千	円
	¥	49890	

残高 0

但し 4/22 松政クラブ様視察費用

入金内訳

現金・小切手・クレジット

手形 年 月 日 期日

上記金額領収致しました



日帰りから他県

一畑

サービス

扱者印

お手数乍ら御支払の上は支払証印欄へ御調印願います。
社印取扱者印なきもの及び金額訂正したものは無効です。

28.3 (3×60) 720

発行年月日

2018年5月10日

松政クラブ御中

明 細 書

〒690-0852

島根県松江市千鳥町24 一畑しんじ湖温泉ビル2F

PHONE: (0852) 26-8181 FAX: (0852) 26-5208

(株)一畑トラベルサービス 本社 営業部

担当

合計金額

49,890 円

件 名

4/22 松政クラブ様視察費用

振込先

明 細 書

科 目	摘 要	人 数	単 価	金 額
交 通 費	4/23 貸切バス (中型バス)	1	43,740	43,740
有 料 道 路		1	6,150	6,150
<備考>			小計	49,890
			お預り金額	0
			合計	49,890

(様式 5)

旅 費 計 算 書

会派名

松政クラブ

用務先	岐阜県瑞浪市 愛知県大口町		瑞浪超深地層研究所 大口町								
用務内容	瑞浪超深地層研究所 超深地層の研究状況について 愛知県大口町 大口町における歴史をテーマにしたまちづくり「堀尾吉晴公関係施策について」 大口町における企業誘致について										
出張期間 (出発及び帰市)	平成 30 年 4 月 22 日(日) ～ 平成 30 年 4 月 24 日(火)			(2 泊 3 日)							
旅 費 請 求 明 細											
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費
		到着地	宿泊地	路 程	運 賃 等	特別料金	日数	定 額	日数	定 額	
H30.4.22	日	松江市		航空機 空港連絡バス	15,000 700		0.5	0	1	9,060	
H30.4.23	月	名古屋市 名古屋市 瑞浪市	名古屋市 土岐市 瑞浪市 名古屋市	バス借上げ			1	1,100	1	9,060	
H30.4.24	火	名古屋市 松江市	名古屋市	空港連絡バス 航空機	700 15,000		1	1,100			
小 計					31,400	0	2.5	2,200	2	18,120	0
一人当たり合計				参 加 人 数			会 派 合 計				
51,720 円				14 人			724,080 円				

※異なる路程で参加した者があった場合は、別に旅費計算書を作成すること。

- 備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
3. 変更は朱書すること。

備考

航空機 特割利用

宿泊費1泊朝食付き @7,560円+夕食代×2泊=18,120円

※ 路程欄

4/22 出雲空港 → 名古屋空港 → 名古屋駅 → 宿泊先
13:30 航空機(FDA416) 14:10 連絡バス

4/23 宿泊先 → 東濃地科学センター → 瑞浪超深地層研究所 → 大口町 → 宿泊先
バス借上げ

4/24 宿泊先 → 大口町視察(名古屋空港会議室) → 出雲空港
連絡バス 9:45～10:40 11:40 航空機 FDA415 12:40

(様式3-1)

研究研修、調査 報告書

松政クラブ 幹事長 森脇 幸好

1、期 間 平成30年4月22日(日)～平成30年4月24日(火)

2、会 場 等 4月22日(日)

三菱重工業MRJミュージアム

〒480-0202 愛知県西春日井郡豊山町豊場林先1

Tel 0568-28-6556

4月23日(月)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

東濃地科学センター 瑞浪超深地層研究所

〒509-5102 岐阜県瑞浪市明世町山野内1番地の64

Tel 0572-66-2244

愛知県大口町 大口町歴史民俗資料館

〒480-0126 愛知県丹羽郡大口町伝右一丁目35番地

(ほほえみプラザ3階)

Tel 0587-94-0055

4月24日(火)

愛知県名古屋空港ターミナル3階会議室

〒480-0202 愛知県西春日井郡豊山町大字豊場 名古屋空港内

Tel 0568-28-1221

3、調査項目等 4月22日(日)

15:20～16:50

三菱重工業MRJミュージアム視察(質疑応答含む)

- ・視察 MRJ展示施設と最終組立工場の説明と見学、国産初ジェット旅客機に代表される航空機産業の調査

4月23日(月)

11:00～13:30

東濃地科学センター 瑞浪超深地層研究所視察(質疑応答含む)

- ・説明 瑞浪超深地層研究所の事業紹介・ビデオ上映
- ・視察 原子力発電により不可避免的に発生する高レベル放射性廃棄物の安全な地層処分に資する研究開発のための地上の設備や地下300mの研究現場。

16:00～18:00

愛知県大口町 大口町歴史民俗資料館(質疑応答含む)

- ・説明 大口町における歴史をテーマにしたまちづくり「堀尾吉晴公関係施策について」

- ・視察 大口町歴史民俗資料館、堀尾吉晴公関連施設等

4月24日（火）

9:45～10:40

- ・研修 大口町における企業誘致の調査研修

4、講師(対応者) 4月22日（日）

- ・三菱重工業MRJミュージアム視察

三菱重工業MRJミュージアム担当社員

4月23日（月）

- ・東濃地科学センター 瑞浪超深地層研究所視察

桜井副所長、みかげ職員など

- ・愛知県大口町 大口町歴史民俗資料館等視察

長屋孝成教育長・平岡寿弘生涯教育部長・丹羽武弘生涯学習課長・西松賢一郎歴史民俗資料館主任、宮田和美議長・伊藤 浩副議長・丹羽孝議会運営委員長・斎木一三総務建設常任委員長・岡 孝夫文教福祉常任委員長・酒井正宗議会広報常任委員長、前田悦巳議会事務局長・渡邊大介議会事務局次長

4月24日（火）

- ・大口町研修(企業誘致の調査研修)

天野 浩まちづくり部長・水野眞澄企業支援課長・佐藤竜午企業支援課長補佐・桑山慶太企業支援課主査、宮田和美議長・斎木一三総務建設常任委員長・大竹伸一総務建設常任副委員長、前田悦巳議会事務局長・渡邊大介議会事務局次長

5、参加者 河内大輔、出川桃子、細木明美、米田ときこ、三島伸夫、柳原 治、
野々内誠、野津照雄、森脇幸好、森脇勇人、三島良信、立脇通也、
三島 進、比良幸男 計14名

6、調査内容・所感等

◎4月22日（日）

4月22日から24日までの3日間、松江市議会松政クラブの会派研修を実施した。視察の主な目的は、航空機産業における松江市製造業の関与の可能性調査と、原発関連の高レベル放射能廃棄物の安全な地層処分の研究開発を行っている施設の視察、姉妹都市である愛知県大口町の産業振興・企業誘致の状況の研修です。

22日は、名古屋・小牧空港に隣接する「三菱重工業MRJミュージアム」で三菱航空機の見学を約2時間にわたって行った。

三菱重工業は平成29年11月30日、グループを挙げて開発を進める国産初のジェット旅客機MRJ（Mitsubishi Regional Jet）をテーマとする展示施設「MRJミュージアム（MRJ MUSEUM）」を、名古屋航空宇宙システム製作所 小牧南工場内のMRJ最終組立工場にグランドオープンし、MRJの開発・製造を担う本拠地で、MRJに込められた最先端技術を体感する施設として一般公開しています。

MRJ展示施設と最終組立工場の見学ツアーでしたが、氏名・生年月日が記載の身分証明書でチェック、カメラ・携帯スマートフォンは入場前に預けるといった厳しいチェック体制のもと見学しました。

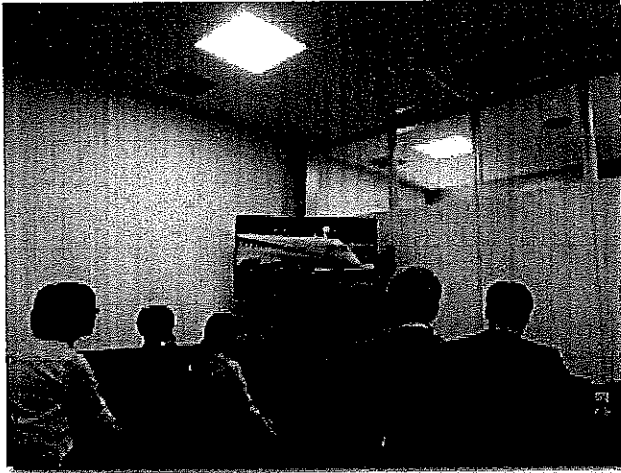
工場内には5機が製造中でしたが、運航に必要な国際認証が取れておらず、2020年には取得し量産を開始したいということでした。量産体制に入ると月産10台が生産されるということでした。

日本の優れた技術と、日本独自の美感覚を集結した飛行機が、一日も早く飛ぶように期待を込めて見学を終えました。

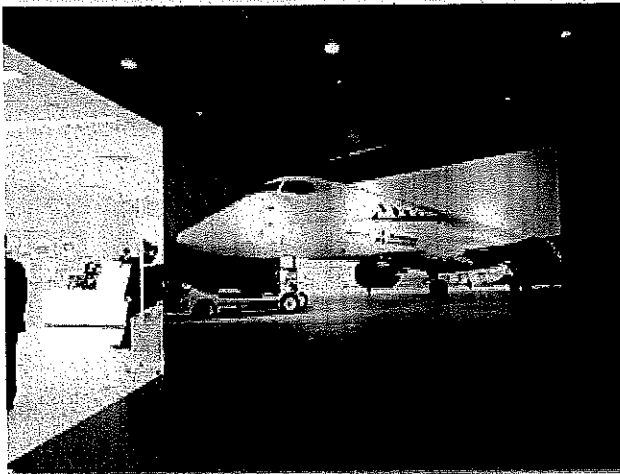
日本は、航空機の開発を禁止されていた時代がありました。その間、開発技術を持つ技術者が離散、継承されなくなったことも航空機産業の遅れたことやFAAの型式証明が取れないことの原因にもなっています。昨年10月に市議会経済委員会は、新潟市の航空機産業部品製造プロジェクトを視察していますが、新潟市は世界の航空機メーカー関連からの部品提供を目指しています。世界の航空機需要は20年後には約2.6倍となる見込みであり、日本で生産されている航空機部品はアメリカの10分の1であり、受注の余地が有るということです。

島根県内製造業で作る「SUSANO」も新潟と同じような視点だと考えられます。その上でMRJの部品供給が加われば、航空機関連産業の未来は大きく開くことになります。松江市の航空機産業部品製造への取り組みが進むよう、松江市の製造業もこれらの飛行機関連産業に関わるよう技術の高度化の努力を重ねてほしいと願っています。

早くMRJが量産体制に入り、とりあえず「SUSANO」への発注、そして、市内製造業の技術の高度化を図っての受注が始まるために、松江市の取り組みが求められることを感じた見学でした。



控え室でMRJの組み組みを見ました



見学中唯一許された空間で写真撮影



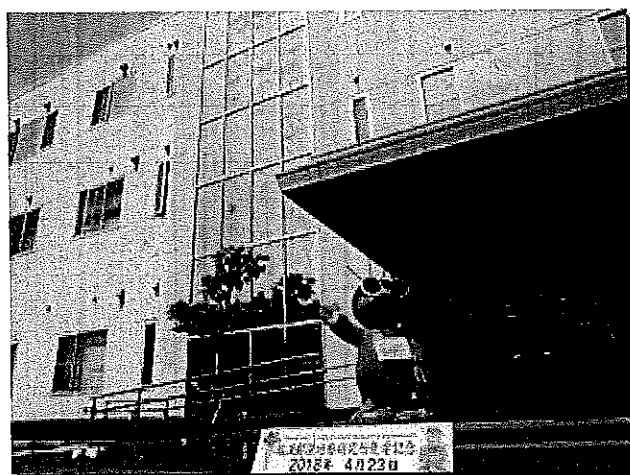
日本人として誇らしいMRJの勉強でした

◎4月23日(月)

朝ホテルをバスで出発し、岐阜県瑞浪市の東濃地科学センターに向かいました。

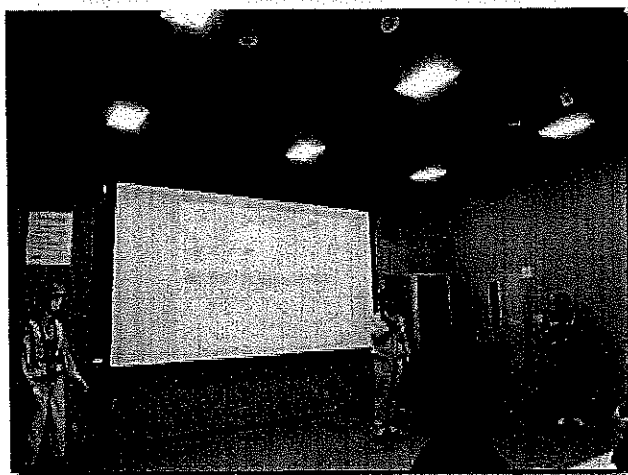
この施設は見学施設ではなく、月曜と水曜の午前11時から午後1時30分までの日時指定でのみ視察に応じています。ここでは、原子力発電により不可避免的に発生する高レベル放射性廃棄物の安全な地層処分に資するため、地下深い所の地下水や岩盤の様子を解明する研究開発を行っています。センターの中核施設としての「瑞浪超深地層研究所」では、まず研修室で概要説明やビデオで施設や研究の概要を聞きました。

次に、用意された作業服に着替え、掘削工事等に支障のない範囲で地上の設備や地下の研究現場の様子を見学しました。地下500メートルまで掘削しているようですが、私たちは工事の関係から300メートルまでエレベーターで下がりました。ゴンドラのように揺られながらの3分間はちょっと怖い感じであった。延長約100メートルの研究坑道を歩きながら説明を聞き、また実際に岩盤に触れたり、大量に発生する地下水を地上に汲み上げる仕組みなども学んだ。地下に廃棄した廃棄物が地下水に溶け出して地上に影響がないかの問いに対して、人工的に閉じ込める対策と地下深い地層が持っている閉じ込める能力で防ぐということでした。地層処分の安全性を確信した視察となりました。

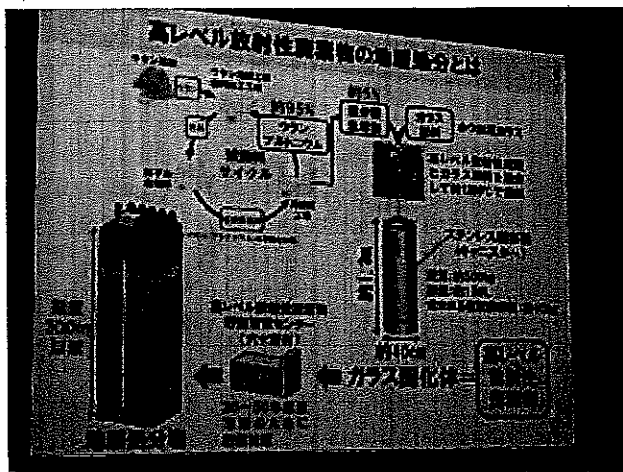


瑞浪超深地層研究所。国立研究開発法人日本

原子力研究開発機構の施設です



研修室での説明



地層処分説明中のスライド



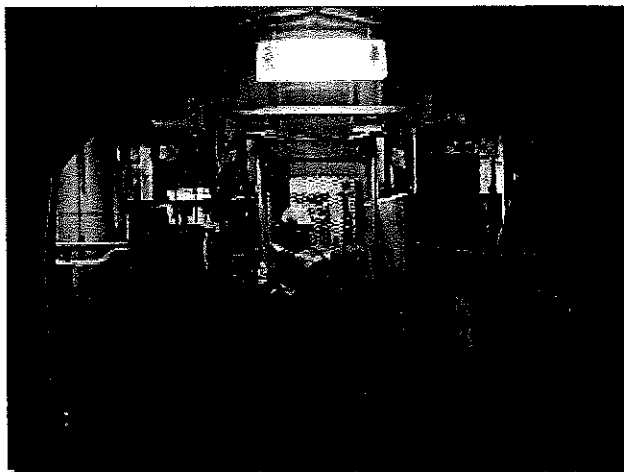
作業服に着替えて、いざ300メートルの地

下へ



地上のエレベーターなどのワイヤー施設を見

学

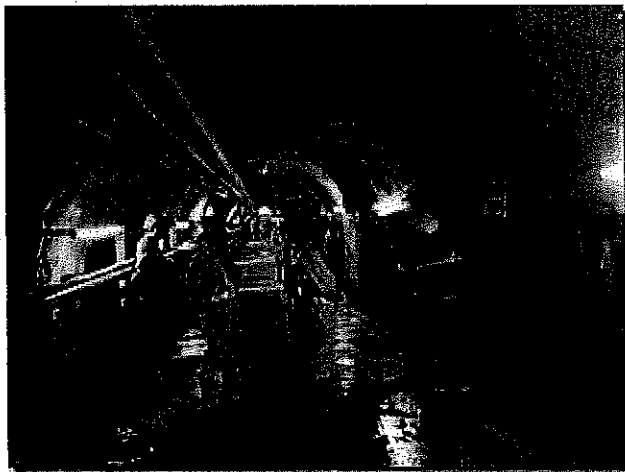


ワイヤーで昇降するエレベーター

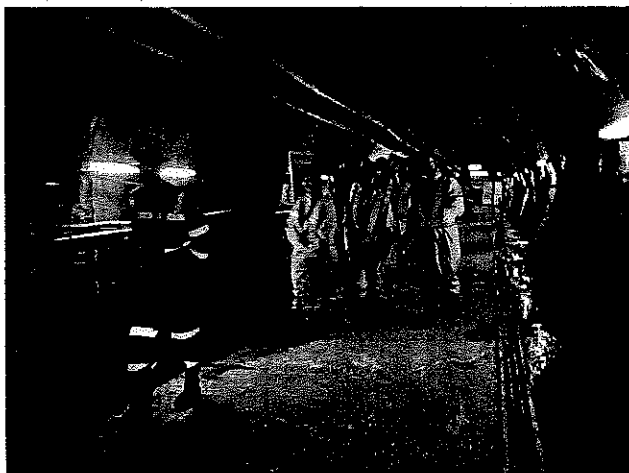


地下300メートルの試験坑道で説明を受け

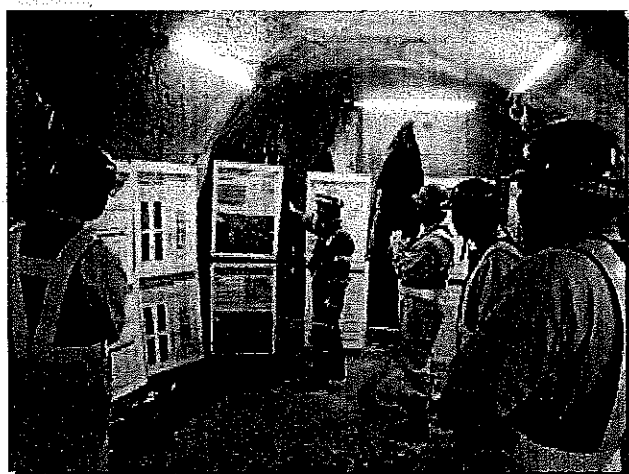
ます



延長約100メートルの試験坑道



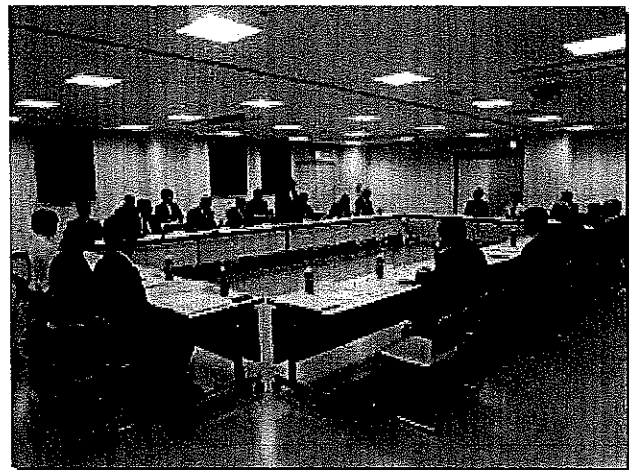
3班に分かれて説明を受けました



随所で試験機器の説明を受けました

午後は、愛知県犬山市に立ち寄り、国宝犬山城を遠方から眺めつつ、姉妹都市である愛知県大町に急ぎました。大町歴史民俗資料館では、堀尾吉晴公縁の生誕地である大町の歴史をテーマにしたまちづくりについて研修しました。堀尾公を敬愛し歴史を紐解きながらまちづくりを展開する大町の姿勢に強い感銘を受けました。

大町視察には、長屋教育長、平岡生涯教育部長・担当課長らの町執行部に、議会から宮田議長・伊藤副議長・常任委員長4名、議会事務局長・次長に出席していただきました。



大町歴史民俗資料館会議室での研修会

そして、視察に移り 歴史民俗資料館、歴史ボランティアガイドの皆さんによって、堀尾跡公園や八剣社、桂林寺を回りました。心温かい大口町の皆さんによって、堀尾吉晴公の縁の地を巡り、歴史認識を新たにしました。



堀尾跡公園で歴史ボランティアガイドの皆さんの説明を聞きました。このガイドの皆さんは松江市の例を習われたそうです

夜は、大口町の皆さんと会食・意見交換会で、宮田大口町議会ら大政クラブ7名、鈴木町長、長屋教育長社本総務部長、前田議会事務局長に出席していただき、有意義な交流ができ、親交を深めることができました。松江市と大口町との末永い交流を誓い合う意義ある楽しい交流会となりました。

◎4月24日(火)

4月24日、名古屋は曇りでした。会派視察研修3日目は、名古屋・小牧空港ビル会議室で、「大口町における企業誘致」の調査研修でした。飛行機の時間の都合で、空港ビル会議室を借りての大口町研修には、大口町議会の宮田議長や斎木建設総務委員長、大竹総務建設副委員長、そして執行部から、天野まちづくり部長・水野企業支援課長などの皆さんに出席していただきました。

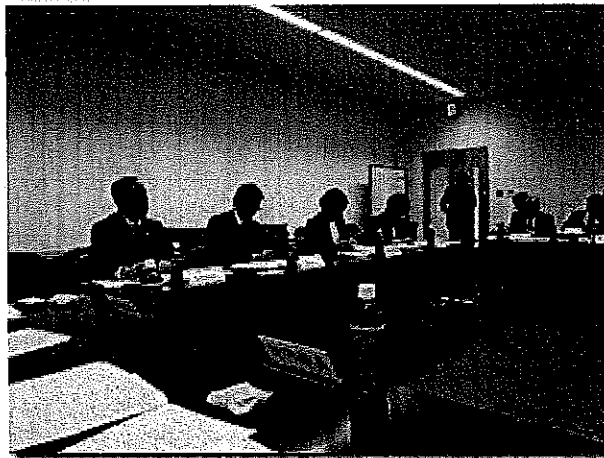
大口町の企業誘致は、都市計画など国制度の緩和に迅速に対応し、県の同意が不要になった都市計画マスタープランの作成に際し、町独自の考えでの土地利用を積極的に考えていました。そして、安定した税である固定資産税の増収増加に着目した土地利用を進め、交付税不交付団体としての躍進を続けています。

工業団地を造成し、そこへ企業を誘致してくるのではなく、進出を検討している企業の希望に可能な限り応えられるオーダーメイド方式での企業誘致として実施していくという、柔軟な行政としての思考、町長をトップとする取り組みは、大いに参考になりました。

製造業に特化しての誘致を積極的に進める大口町は、先進自治体として教えを乞うことが多く、今後も姉妹都市として、親しく交流を続けてもらいたいと思います。2日間にわたった大口町の皆さんとの研修と交流は温かく、深い心遣いに感心しきりでした、近いうちの再会を約束して帰路につきました。



宮田大口町議会議長の挨拶



研修中

(様式 4 - 1)

平成 30 年度 政務活動費使用簿 (会派)

管理番号				
使途項目	旅費			
使途内容	国土交通省、農林水産省関係事業研修ほか			
調査年月日 (購入年月日)	平成 30 年 7 月 24 日 (火) ~ 平成 30 年 7 月 25 日 (水)			
政務活動費 支出額及び充当額	【項目別支出内訳】	支出額		(うち政務活動費充当額)
	研究研修費 .	円		円
	. .	円		円
	. .	円		円
	. .	円		円
	調査費 .	円		円
	. .	円		円
	. .	円		円
	. .	円		円
	旅費 .	1, 114, 220 円		1, 114, 220 円
	. .	円		円
	. .	円		円
	. .	円		円
	□資料作成費	円		円
	□資料購入費	円		円
□広報費	円		円	
□広聴費	円		円	
合計額	1, 114, 220 円		1, 114, 220 円	
備考	河内大輔、出川桃子、細木明美、三島伸夫、柳原治、野津直嗣、野々内誠、野津照雄 吉金隆、森脇幸好、森脇勇人、三島良信、三島進、比良幸男			

(注意)
研究研修費、調査費、旅費、広報費(広報活動)、広聴費(意見聴取会)等に係る経費の場合、備考欄に参加議員名を記入すること

会派名 【 松政クラブ 】

領収書貼付用紙

使 途	国土交通省、農林水産省関係事業研修ほか旅費
【貼付欄】 別添のとおり	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名 【 松政クラブ 】

領 収 証

Receipt

領収証No. 180718-0522-0001
ReceiptNo.

Received From
松政クラブ 様

印紙税申告納
付につき神田
税務署承認済

領収金額
The sum of

¥1,042,940 - (JPY)

領 収 日
Receipt date 2018.08.01

上記の金額正に領収いたしました。
The abovementioned sum of money is duly received.

航空 (7/24 出雲 - 羽田 (JAL278) 14%
7/25 羽田 - 出雲 (JAL287) 12%
片道 34,890円

但し
In payment of 航空券、宿泊代

宿泊 (7/24 ダイヤモンドホテル 車食付 9,700円
14%

入金内訳 (Form of payment)

入金内訳 (Form of payment)	金額 (Payment)
■ 現金 (Cash)	¥1,042,940
小切手 (Check)	
銀行振込 (Bank remittance)	
クレジットカード (Credit card)	
旅行券 (Travel ticket)	
ギフト券 (Gift ticket)	
その他 (Other)	
合計金額 (Total)	¥1,042,940

東京都千代田区外神田 1 - 1



株式会社農協観光

NOKYO TOURIST CORPORATION

発行店舗：島根支店
(Office)

印

担当者印の無いもの並びに金額訂正のものは無効となります。

What amount of correction will be disabled as well as those with no indication personnel.

(様式 5)

旅 費 計 算 書

会派名

松政クラブ

用務先	東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館 東京都江東区有明三丁目11-1 東京ビックサイト										
用務内容	7月24日(火)衆議院第二議員会館 ・要望活動 13:00～14:40 ・研修 13:30～15:45 地域公共交通について 国土交通省 社会資本整備交付金について 国土交通省 ・要望活動 15:50～16:30 7月25日(水)衆議院第二議員会館・東京ビックサイト ・研修 10:00～11:30 農地中間管理機構と土地改良事業について 農林水産省 13:30～16:00 スポーツと健康に関するEXPO										
出張期間 (出発及び帰市)	平成 30 年 7 月 24 日(火) ～ 平成 30 年 7 月 25 日(水)								(1 泊 2 日)		
旅 費 請 求 明 細											
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費
		到着地	宿泊地	路 程	運 賃 等	特別料金	日数	定 額	日数	定 額	
H30.7.24	火	松江市	東京都	km	航空機 34,890 京急 410		1	1,100	1	10,900	
H30.7.25	水	東京都 東京都 松江市	東京都 東京都		JR・地下鉄 330 地下鉄・私鉄 420 空港連絡バス 620 航空機 34,890		1	1,100			
小 計					71,560	0	2	2,200	1	10,900	0
一人当たり合計				参 加 人 数			会 派 合 計				
84,660 円				12 人			1,015,920 円				

※異なる路程で参加した者があった場合は、別に旅費計算書を作成すること。

- 備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
 2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
 3. 変更は朱書すること。

備考

河内大輔、出川桃子、細木明美、三島伸夫、柳原治、野々内誠、野津照雄、吉金隆、森脇幸好、三島良信、三島進、比良幸男
 宿泊費1泊朝食付き @9,700円+夕食代(1,500円)=11,200円であるが、10,900円で計上した。

※ 路程欄

別添行程表のとおり

(様式 5)

旅 費 計 算 書

会派名

松政クラブ

用務先	東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館 東京都江東区有明三丁目11-1 東京ビックサイト										
用務内容	7月24日(火)衆議院第二議員会館 ・要望活動 13:00～14:40 ・研修 13:30～15:45 地域公共交通について 国土交通省 社会資本整備交付金について 国土交通省 ・要望活動 15:50～16:30 7月25日(水)衆議院第二議員会館・東京ビックサイト ・研修 10:00～11:30 農地中間管理機構と土地改良事業について 農林水産省 13:30～16:00 スポーツと健康に関するEXPO 東京ビックサイト										
出張期間 (出発及び帰市)	平成 30 年 7 月 24 日(火) ～ 平成 30 年 7 月 25 日(水)								(1 泊 2 日)		
旅 費 請 求 明 細											
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費
		到着地	宿泊地	路 程	運 賃 等	特別料金	日数	定 額	日数	定 額	
H30.7.24	火	松江市	東京都	km	34,890		1	1,100	1	10,900	
				航空機	410						
				京急	330						
H30.7.25	水	東京都	東京都	JR・地下鉄	420		1	1,100			
		東京都	東京都	地下鉄・私鉄							
		松江市									
小 計					36,050	0	2	2,200	1	10,900	0
一人当たり合計				参 加 人 数			会 派 合 計				
49,150 円				2 人			98,300 円				

※異なる路程で参加した者があつた場合は、別に旅費計算書を作成すること。

- 備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
 2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
 3. 変更は朱書すること。

備考

森脇勇人、野津直嗣

宿泊費1泊朝食付き @9,700円＋夕食代(1,500円)＝11,200円であるが、10,900円で計上した。

※ 路程欄

往路 別紙行程表のとおり

25日は、用務終了後、別用務に切り替え



出雲空港[空港連絡バス]→永田町

2018/07/24(火) 09:40 出発

09:50発 → 12:22着 総額 35,630円 (切符利用)					
所要時間 2時間32分 乗車時間 1時間52分 乗換 3回 距離 674.4km					
経路		乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
■ 出雲空港					
09:50-11:15 85分	✈ 飛 JAL278便		34,890円	片道	652.0km
(27分)	□ 羽田空港/羽田空港国内線ターミナル				
11:42-14分	🚗 私 京急空港線エアポート快特(成田空港行)	やや前	410円		14.5km
□ 京急蒲田 <<直通>>					
-11:56	🚗 私 京急本線エアポート快特(成田空港行)		↓		↓
(5分)	□ 品川 1番線発				
12:01-12:11 10分	🚗 JR 山手線東京方面行	前/10号車	160円		6.0km
(8分)	□ 有楽町 2番線着 2番線発				
12:19-12:22 3分	🚗 地 東京メトロ有楽町線(保谷行)	1・10号車	170円		1.9km
■ 永田町 2番線着					

記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

() … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。

永田町 → 東京ビッグサイト(東京国際展示場)

2018/07/25(水) 13:00 到着

12:23発 → (12:58)着 総額 420円(切符利用)					
所要時間 35分 乗車時間 20分 乗換 1回 距離 9.6km					
経路		乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
○ ■ 永田町		1番線発			
12:23-12:34 11分	地 東京メトロ有楽町線 (新木場行)	4・9号車	170円		5.8km
乗換6分 待ち2分	□ 豊洲	1番線着			
12:42-12:51 9分	私 ゆりかもめ(新橋行)	前	250円		3.4km
□ 国際展示場正門		2番線着			
(12:51)-(12:58) 7分	歩 徒歩				0.4km
○ ■ 東京ビッグサイト(東京国際展示場)					

記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

() … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。



東京ビッグサイト[空港連絡バス] → 出雲空港

2018/07/25(水) 16:10 出発

16:15発 → 18:30着 総額 35,510円					
所要時間 2時間15分 乗車時間 1時間40分 乗換 1回					
経路		乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
✳ ■ 東京ビッグサイト					
16:15-16:35 20分	バス 羽田空港線[東京シ ティエアターミナル] (羽田空港国際線ター ミナル行)		620円		
乗換30分 待ち5分	□ 羽田空港第1ターミナル/ 2Fおりば着 羽田空港				
17:10-18:30 80分	✈ 飛 JAL285便		34,890円	片道	652.0km
✳ ■ 出雲空港					

記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

() … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。

(様式3-1)

研究研修、調査 報告書

松政クラブ 幹事長 森脇 幸好

1、期 間 平成30年7月24日(火)～平成30年7月25日(水)

2、会 場 等 7月24日(火)

・衆議院第二議員会館 518 号室

〒100-8982 東京都千代田区永田町 2-1-2 TEL:03-3581-5111(代表)

7月25日(水)

・衆議院第二議員会館 518 号室

〒100-8982 東京都千代田区永田町 2-1-2 TEL:03-3581-5111(代表)

・東京ビックサイト

〒135-0063 東京都江東区有明 3-11-1 TEL:03-5530-1111(代表)

3、調査項目等 7月24日(火)

・13:30～14:40(質疑応答含む)

社会資本整備総合交付金について

・14:45～15:45(質疑応答を含む)

地域公共交通について

7月25日(水)

・10:00～11:30(質疑応答含む)

土地改良について

・13:30～16:00

視察 日本最大級のスポーツ・健康産業総合展示会 SPORTEC2018

4、講師(対応者)

7月24日(火)

・社会資本整備総合交付金について研修

国土交通省 大臣官房 社会資本整備総合交付金等調整室 課長補佐 片桐 元宣氏

住宅局 住宅総合整備課 企画専門官 原田 佳道氏

大臣官房会計課 課長補佐 鳥居 祐輔氏

・地域公共交通について研修

国土交通省 自動車局 旅客課 課長補佐 角谷 大介氏

専門官 寺島 陵太氏

専門官 稲田 修氏

乗用事業活性化係長 高津戸 均氏

地域交通室 係長 大石 信太郎氏

総合政策局 公共交通政策部 交通計画課 課長補佐 酒井 達朗氏
道路局 道路交通管理課 課長 渡辺 学氏

高度道路交通システム(ITS)推進室 企画専門官 馬渡 真吾氏

7月25日(水)

・土地改良について

農林水産省 農村振興局 土地改良企画課 課長 神田 宜宏氏

水資源課 施設保全管理室長 植野 栄治氏

整備部 農地資源課 経営体育成基盤整備推進室 事業推進企画官 山岸 雄一氏

設計課 計画調査室長 石井 克欣氏

経営局 農地政策課 農地集積促進室 経営専門官 阿部 一徳氏

・視察 日本最大級のスポーツ・健康産業総合展示会 SPORTEC2018

出展各社

- 5、参加者 河内大輔、出川桃子、細木明美、三島伸夫、柳原 治、野津直嗣、
野々内誠、野津照雄、吉金 隆、森脇幸好、森脇勇人、三島良信、
三島 進、比良幸男 計14名

6、調査内容・所感等

◎7月24日(火)

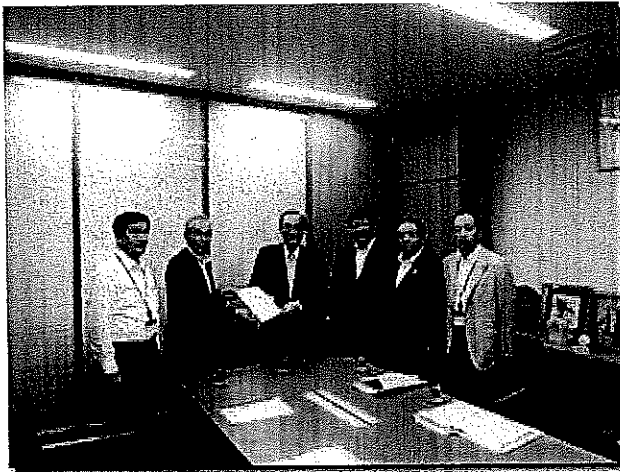
猛暑が続き、23日の松江市の最高気温は34.3℃。昨日の23日は、埼玉県熊谷で41.1℃まで気温が上昇。日本歴代最高を5年ぶりに更新しました。さらに東京都青梅でも40.8℃を記録し、東京都内では観測史上初めての40℃超となりました。2年先の今日の7月24日、東京オリンピックが開幕するそうです。暑さ対策が大きな課題となりました。

そのような中、市議会会派「松政クラブ」の16名のうち14名により会派研修を行った。



衆議院第二議員会館から見た国会議事堂

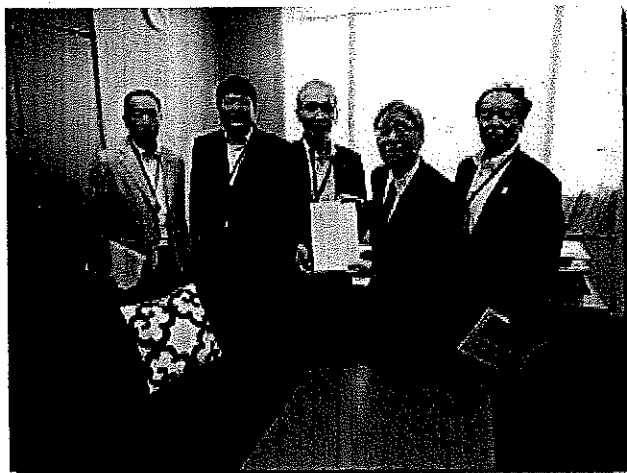
出雲空港から空路東京入りし、衆議院第二議員会館に到着。まずは、細田博之衆議院議員事務所を訪ね、要望書の提出を行った。



細田衆議院議員に要望書の提出

要望の内容は、『①「山陰新幹線」及び「中国横断新幹線」の整備促進について、②高速道路のネットワークの早期整備について、③大橋川改修事業について、④宍道湖・中海・大橋川の水質浄化、水草・藻の除去対策について、⑤土砂災害対策の推進について、⑥原子力発電施設等立地地域の安全・安心に関する事項について、その他として、地方創生の実現について、自衛隊飛行場における周辺対策の充実について、過疎地域自立促進特別措置法(過疎法)の失効に伴う新たな法律の制定について、海岸漂着物等地域対策推進事業について、港湾・漁業施設等の津波・高潮対策の推進について』です。

なお、24日の研修終了後には、島根県選出の竹下 亘衆議院議員、三浦 靖衆議院議員、青木一彦参議院議員、島田三郎参議院議員の国会議員事務所を訪問し、それぞれ要望書を渡して要望事項の早期実現をお願いした。



島田参議院議員に要望書を提出

さて、衆議院第二議員会館内の研修会場では研修1として、「社会資本整備総合交付金について」を、国土交通省社会資本整備総合交付金等調整室の片桐課長補佐や大臣官房会計課の鳥居課長補佐、住宅総合整備課の原田企画専門官から説明を受けた。

交付金制度の概要や制度改善の取り組みを研修したが、地方公共団体の自由度を高め、使い勝手を向上した交付金制度で、要望措置率も平成30年度で60.0%。自治体の創意工夫で交付金制度の活用を進めてもらいたいと感じました。特に、国から県に交付されたものを、島根県においては、4区分に分けて交付されており、区分間の調整を県において行ってもらおうよう要望する必要があると感じた。



社会資本整備総合交付金についての研修会

研修2では「地域公共交通について」の研修を受けた。国土交通省の渡辺道路交通管理課長や自動車局旅客課、総合政策局・交通管理課、高度道路交通システム推進室の担当者に出席していただいた。

研修は、地域公共交通の活性化事例、白ナンバーでのデマンド交通、タクシー事業法の法改正について、自動運転による公共交通の現状について。コミュニティバスやタクシー事業などについて。本市でも交通政策は大きな課題を抱えていることから熱心に意見交換を行い、暑気を払う充実した研修となりました。この交通政策においても、それぞれの地方において実態に合わせた柔軟な施策ができるようにすることが必要であると感じた。



地域公共交通についての研修会

◎7月25日（水）

東京研修2日目の午前中は、昨日に引き続き衆議院第二議員会館で研修を行った。研修テーマは「土地改良」。

農地中間管理機構と土地改良事業については、具体的事例の説明を受けた。助成金と個人の負担金、農林基盤整備資金についての国の考え方を研修した。新事業の説明もあり工夫次第で活用できること、継続できる農業を支えるため農家の負担金を少なくするためには、国事業に呼応した県・市の支援の充実が必要であることを新たな課題として持ち帰った。

講師は、農林水産省農村振興局の神田土地改良企画課長や植野水資源課施設保全管理室長、山岸農地資源課企画官、石井設計課計画調整室長であった。



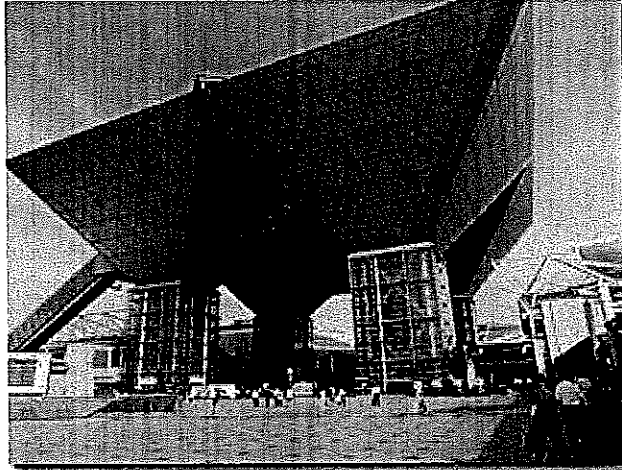
土地改良の研修

午後は、東京ビックサイトで開催の、スポーツと健康に関する EXPO として日本最大級の「スポーツ・健康産業総合展示会 SPORTEC2018」を視察した。

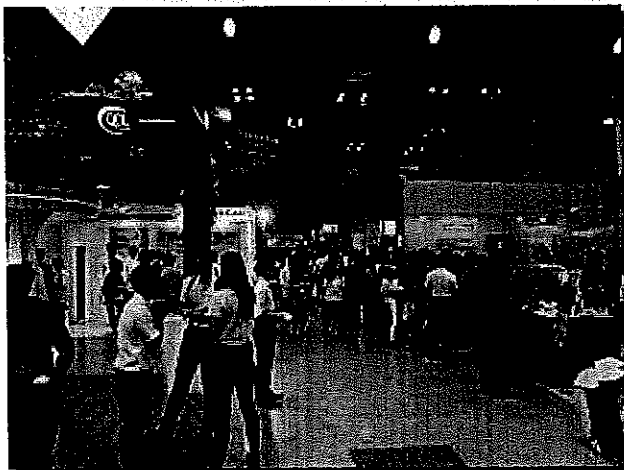
スポーツ設備・機器、フィットネス機器、スポーツ用品、健康器具、介護機器、サプリメント・健康食品、スポーツツーリズムなどが世界中から一堂に出展する、スポーツ・健康産業を紹介する日本最大の展示会です。2020年に開催する東京オリンピックに向けて増加するスポーツマーケット、社会保障費の削減や高齢化に向けた健康増進産業の拡大、運動機能障害者や認

知症患者に対応した介護ニーズの増加など、今後益々スポーツと健康に関わるマーケットは発展しており、国の進める経済政策の中でも、最も注目されている市場の一つです。

暑く、忙しい一日であったが、有意義な研修と視察ができた。



東京ビックサイト



スポーツと健康に関する EXPO

今回の研修の資料は関係する執行部にも渡し、今後の施策の参考にするよう伝えた。